

臼杵津久見警察署協議会だより

令和2年12月15日(火)に開催された臼杵津久見警察署協議会で、特殊詐欺被害防止ポスターの完成披露が行われました。

今回の『臼杵津久見警察署協議会だより』は、ポスター作成の目的と、県下で多発している特殊詐欺の特徴やその対応策のお話です。

～特殊詐欺被害防止ポスター作成の目的～

前回(10月)開催の警察署協議会において、臼杵・津久見両市内では、コンビニで電子マネーを購入させる手口の特殊詐欺が多いことが議題に上がり、特殊詐欺の水際対策として、このポスターが作成されました。

携帯電話で通話しながら、コンビニに設置されているマルチメディア端末(マルチコピー機、Loppi、Famiポート等)を操作している高齢者等を見かけたら、電子マネーを購入し被害にあう前に、声かけしてもらい、被害を防止することを目的としたものです。

このポスターは、市内各コンビニのご協力を得て、店内に掲示しています。このような方を見かけたら、積極的な声かけをお願いします。

【ポスター】



「STOP! 特殊詐欺」

もしかしてと思ったら声かけを。
あなたの勇気が
たくさんの人を救います。

～県内で多発!! 特殊詐欺の被害事例と対応策～

還付金詐欺

《被害事例》

自宅の固定電話に市役所職員を騙る男から、「保険料の過払いがあります。銀行のATMに行ってください。」との電話があり、携帯電話で指示されるまま銀行のATMを操作し、相手に150万円を振り込んでしまい、被害にあった。

《対応策》

- ◎ATMで還付金の手続きは出来ません。預金残高を聞くこともありません。電話やメールで身に覚えのないお金の話が出たら、一人で判断せず一旦電話を切り、家族や警察に相談しましょう。
- ◎『迷惑電話防止機能付電話機』を使用しましょう。 ※市による助成制度あり

架空料金請求詐欺

《被害事例》

- ①高齢女性方の固定電話に、「10年前にあなたはやってはいけないことをしてしまいました。お金で解決するしかない。お金は一時的に必要なもので、必ず戻ってくる。」等と男から連絡があり、複数回にわたり現金合計約1,300万円を手渡し、騙し取られる被害が発生。
- ②実在する『NTTファイナンス』を騙るショートメールが届き、電話をすると、「ご利用料金の確認が取れていません。振り込んで下さい。」等と請求され、ATMから30万円を振り込み、被害。
- ③パソコンを使用中、警告音となり、「サポートセンターに電話して下さい」と表示が出て、電話をかけたところ、「復旧させるには遠隔操作で対応する。代金を電子マネーで払って。」と言われ、コンビニで購入した77万円分の電子マネーカードの番号を相手に伝え、利用権を騙し取られる被害が発生。

《対応策》

- ◎現金の振り込みや電子マネーを購入という内容は信用しない。
- ◎公的機関や実在の企業の名を出されても信用しない。
- ◎『ウイルス感染』等の言葉を信用しない。
- ◎パソコンに警告音等が発生したときは、電源を強制終了し、再起動させる。

特殊詐欺 令和2年中(※暫定値)
112件発生!
被害金額2億9,300万円以上!!
身近(大分県内)で起きています!!

- ☆特殊詐欺の手口は巧妙です。詐欺を知っている人も騙されています。
- ☆『迷惑電話防止機能付電話機』を活用しましょう。
- ☆実家で暮らす高齢者世帯には、家族がこまめに連絡し、詐欺対策を!!

臼杵・津久見の方も被害にあっています。まずは家族や警察に相談を



一緒に“大分県一安全・安心なまち”を目指しましょう!

臼杵津久見警察署協議会 / 臼杵津久見警察署